

water proof matches

防水マッチの作成

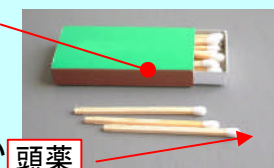


今回は、ボーイ隊ターゲットバッジE群スカウト技能・キャンピングE4【燃料】に「マッチに防水加工をし、活動に携行して使用する。」技能章の【炊事】には、「マッチを防水加工し、携帯用の防水容器に入れて提出すること。」とある。んなもんで！防水で摩擦で点くマッチの作り方を紹介する。

摩擦マッチ

一般的なマッチ(燐寸)は、木軸に塗られた頭薬とマッチ箱側面の側薬を擦って火を着けるもの。このタイプは「安全マッチ」と呼ばれている。何が安全なのかというと、頭薬と側薬の組み合わせでないと発火しない点。安全マッチとは「摩擦マッチ」に対して安全であるということ。

側薬



頭薬

アメリカの西部劇や軍人の出る映画を見ていると、靴底や上着、その辺の角材でマッチを擦って着火しているシーンがある。これが摩擦マッチと呼ばれるもので、黄燐や硫化燐が入った頭薬をどこかで擦るだけで発火する。管理の仕方が悪いと例えばポケットの中で発火したりして「危険」である。が、このままでは、湿気や水濡れに弱い。

防水マッチ

一般的なマッチ(燐寸)頭薬を、溶かしたロウやパラフィンを塗って、防水加工したものであるが、欠点は側面の側薬が湿ったり、濡れた場合火は着かない。

良くある作り方

1. 水を側薬に垂し側薬を溶かす。
2. そこにマッチの軸先を滑らすようにこすって溶けた茶色の側薬を付着させる。
3. これを乾かし、溶かしたロウまたはパラフィンにマッチの頭部を漬ける。
4. これを乾燥すと、防水摩擦マッチのできあがり。
5. あとは、これを防水ケースに入れて保管する。

* 使用する時は、壁などのザラザラしているもので擦ると火が点く。(たぶん?)

作成風景は、両手を使う作業のため、残念ながら写真は無い!

* 側薬の代わりに耐水ペーパー(紙ヤスリ)を用いるのがアイデアなのだ。

M隊長新聞

今回は疑問の残る取り組みであった



2010.2.1
通算第55号

M流防水摩擦マッチ(お手軽で確実に着火)

ロウやパラフィンを溶かす手間が面倒だ。側薬が濡れたらどうする?

【準備品】: マッチ(桃印マッチ6個入り)を100円ショップで調達)・マニキュア(嫁のものを借用)・ちょっと太めのストロー(100円ショップで調達)・携帯灰皿(保存携行容器として使う。100円ショップで調達)・耐水ペーパー(側薬の代用の紙ヤスリ。目の細かなもの #400位: 100円ショップで調達)

1. 側薬を水で湿らす。* 水の付け過ぎ注意! マッチの頭が溶ける。
2. マッチの頭の赤い部分に溶けた側薬を塗り付ける。* 強くやり過ぎると発火の恐れがある。
3. 側薬を塗ったら乾かす。* 粘土に刺して乾かすと便利。
4. マニキュアを薄くマッチの頭部及び頭部付近の軸に塗る。* この時も粘土に刺して乾かすと便利。
5. これを乾燥すと、防水摩擦マッチのできあがり。
6. ストローと耐水ペーパー(マッチ同士が擦れての発火を防ぎ、耐水ペーパーは側薬の代わりとなる)を容器の長さに切る。

* 壁や机・コンクリート・靴の裏で擦ってみたが、着火率はかなり低い。そこで耐水ペーパーを側薬の代用として用いることにしたのである。ここが、ちょっとした工夫。

* あるサイトで、ちょっと変わった作り方があった。側薬をマッチ箱から全部切り取り、側薬を灰皿の上で火を着けて完全に燃やした跡にタールのようなベトベト物が残る。とあったが、完全燃焼して灰しか残らなかった。

☆着火テスト結果☆

注意 マッチの加工やマッチを使う場合は、良いスカウトは、保護者やリーダーと行んだぞ!

1/24のボーイ隊集会の際にテストを実施した。水に濡らして耐水ペーパーで擦ったが「着かない!なぜだ?」そうこうしているうちに、マッチの頭がポロポロになってしまった。そこで、もう一本水に濡らし、今度は上着で水分を拭き取って擦った。「オオ———! なんとか着いたではないか!」。着火が怪しかったので「燐寸倶楽部」なるサイトで、確認したところ■「防水マッチ」: 15分間水に浸しても、水を切って乾かせば火がつく高機能なマッチ。ちなみに普通のマッチは一度水につけると、乾いても頭薬がポロポロになって火が着かない。川に落ちたり、汗で濡れたりという時に役に立つから、軍隊とか登山者がアウトドアで使うのがこの防水マッチである。なんだとー! 防水マッチは、「水に濡れても乾かせば使えるマッチ」と言うのが表現として適当ではないか! 梅雨時は使えんな! それと、いまだきマッチはざらには売っていないぞ! 時代錯誤だな! どちらかと言うとライターを耐水化した方が良いと思われる。



ピンクのラメ入りマニキュアを使用。容器のポケット灰皿は、密閉性にやや欠ける。やはり小型のタッパーが良かったかもしれん?